



Governor Elect Training Seminar に参加致しました

国際ロータリー第2510地区

ガバナーエレクト 松浦 光紀

(小樽南RC)

本年度は9月5日～6日に、会場：東京のグランドプリンスホテル新高輪に於いて開催されました。

9月5日のプログラムは、研修リーダーを務めて頂きました、仙台泉RC菅原裕典会員から、「ガバナー就任までの研修プログラム」について説明を受けました。国際ロータリー理事の岡山南RC 佐藤芳郎会員からは、「国際ロータリーの現況」について説明を受けました。その後、ロータリー財団管理委員の姫路RC三木 明会員からは、「ロータリー財団の現況」について説明を受けました。

基調講演は 東京飛火野RC 水野 功会員による「変革と成長のリーダーシップ」について、講演されました。午後からは、会場をザ・プリンスさくらタワー東京のコンファレンスに於いて開催されました。第1地域、第2地域、第3地域に分かれ、研修を受けさせて頂きました。セッションテーマは、「クラブへの働きかけ」、「規定審議会について」、「地区のモチベーションを引き出す」についてリーダーからの質問や各々の意見を述べる形式で理解を深めることが出来ました。

18:00から会場を移し、ホスピタリティアワーとして参加者全員で友好の輪を結ぶ食事会となりました。6日については、さくらタワー東京のコンファレンスに於いて、最初にクラブへの働きかけとして、会長向けのラーニングとして、クラブ会長の基本と中級について説明がありました。

【基本】

- ・ラーニングセンターを利用しよう
- ・就任の準備
- ・クラブのリーダーとの協力
- ・リスクを最小限に抑える
- ・ロータリー行動計画の実行
- ・会員参加を促すためのベストプランニング
- ・ロータリークラブセントラルのリソース
- ・入会候補者情報プログラム
- ・ロータリー財団基本コース
- ・青少年プロプログラム参加者の保護

【中級】

- ・貴方のクラブは健康ですか？
- ・元気なクラブづくりのために
- ・インクルーシブなクラブの文化を培う
- ・入会促進のさまざまな方法
- ・「世界を変える行動人」の素材を用いた推進
- ・ロータリーのロゴ
- ・多様性・公平さ・インクルージングへの取り組み
- ・ハラスメントの防止と対応
- ・個人データの保護
- ・変化を導く

について「クラブ支援と結成」、「ロータリーのブランドとストーリーを広げる」「ロータリー財団の支援」について議論を交わしました。

次に「規定審議会について」国際ロータリーの組織規程を理解し変化対応を進めることについて制定案22-63を例として

ロータリークラブが立法案と決議案を提案し、ロータリーアクターが投票権を有する審議会議員となることを許可することを許可する件 提案者 理事会

国際ロータリーの細則を次のように改正する

第7条 規定審議会

7.020. 立法案の制定者

制定案は、クラブ、ローターアクトクラブ、地区大会。RIBI審議会又は大会・・・が提案できる

7.30. クラブ提案の立法案を地区で承認

クラブ及びローターアクトクラブが提案する制定案な地区大会、地区立法案検討会、又はRIBI地区審議会において地区の承認を受けなければならない。・・・・・・とあります。

このほか係るルールの変更が多数決議承認されています。

又、ガバナーノミニーの資格条件も改訂されています。

同審議会において、各国代表は、「公平さとインクルージング」を国際ロータリーの細則に加える案件を圧倒的多数で採択し、あらゆる文化、アイデンティティの人のインクルージョン及び地域社会を反映させる取り組みを組織として継続してゆくことを確認しています。

又、人頭分担金についても改訂がありました。

2022-23年度は、半年ごとに35 \$ 50セント

2023-24年度は、半年ごとに37 \$ 50セント

2024-25年度は、半年ごとに39 \$ 25セント

2025-26年度は、半年ごとに41 \$ 00セントの改訂が承認されています。

第2510地区に於いても更に理解を深める必要があります。

「ロータリーのブランドとストーリーを広げる」「ロータリー財団支援」に関するセッションを受講致しました。その後、会場をグランドプリンスホテル新高輪に移し、「今後のスケジュールの説明」を菅原裕典研修リーダーから説明を受け、「恒久基金/大口付について」相模原RC E/MGA杉岡芳樹会員から受けました。「ポリオ根絶について」本庄RC高柳育行ポリオ根絶コーディネーターより現況について説明されました。

クラブに依るポリオ根絶の取り組みについて、10月24日世界ポリオデーに参加し、ポリオ根絶の重要性を伝える投稿をソーシャルメディアメッセージとして発信する依頼がありました。

ポリオウイルスに依る症例は、1988年には、125ヶ国350,000症例ありましたが2022年度8月には、3ヶ国19症例まで減少しました。ポリオ根絶推進活動は、国際ロータリー、世界保健機構、国連児童基金、米国疾病対策センター、そしてビル&メリンダ・ゲイツ財団が加わり、更に2019年にはワクチンと予防接種のための世界同盟が加わり、世界ポリオ根絶推進活動の主力6つのコア団体が組織され活動を続けています。

盛夏の2日間、凝縮された内容で研修を受けさせて頂き無事終了することが出来ました。